

山梨県初の総合学科高校、
夢をかなえる8系列。
好奇心旺盛な君、可能性をひろげたい君、
一緒に学んでみませんか？
私たちのこと、知ってほしくて作りました。
甲府城西高校の広報誌「KJ」です。



特集 究極の卒業生！

甲府城西高校の今を伝える KJ 通信です。

◆ 進路に頑張った卒業生 ◆

■ 将来に向けて 山梨県立大学看護学部

山田 浩美さん

私は高校1年生の頃から山梨県立大学看護学部への進学を目指に掲げていました。まず私が最も努力したのは勉学です。ただ定期テストで良い点数をとればいいというわけではなく、学んだことを理解し身につけることが大切だと私は思います。そのため、一回一回の授業に集中し、ノートもきれいにまとめたりと、自分なりの工夫を行いました。時には勉強が嫌になったり、面倒になったりする時もありましたが、自分に厳しくなることで家庭学習も習慣づけることができました。「やる時はやる、やらない時はやらない」といったけじめをつけ、厳しく自分自身を律することができれば、学んだことも身についていくと思っています。また、私は三年間勉学と同等に部活動も努力してきました。部活動に専念したことで成長できた部分も多くあり、三年間努力てきて良かったと強く思っています。

大学に進学するならば普通科でも良かったのかもしれません。しかし、自分の進路に合った科目を選択できたり、自分の進路をゆっくり考えることのできる甲府城西高校だったからこそ、大学進学を決めることができたのだと思います。甲府城西高校で三年間学ぶことができ、本当に良かったです。

これからは、将来に向けてさらに努力していきたいと思っています。そして残りわずかになってしましましたが、高校生活を有意義に過ごしていきたいです。



■ 高校生活を振り返って

NECコンピュータテクノ株式会社

田中 遼太郎さん

私は電気や電子に関するやりがいのある職場で働きたいと思っています。そのために8系列の中から授業を選択でき、様々な資格が取得できる甲府城西高校を選びました。

私は甲府城西高校在学中はたくさんのことについて積極的に取り組んできました。就職試験に向けて私はエレクトロニクス系列の授業を多く選択し、学んできました。他にも電気工事士の資格などを取得しました。また、高校では三年間野球部に所属して団結力、感謝の気持ちを学んで、文武両道を目指して頑張ってきました。部活動に三年間所属する事は進学や就職に生かされてきます。進路を確実にするためにも様々な事に挑戦することはいいことだと思います。

就職試験に向けて夏休みから本格的に面接や作文などの講習が始まりました。やっていくうちに不安になり、諦めかけたこともあります。その中でも進路担当や年次の先生方、部活動の先生方にたくさんのアドバイスを頂き自信をつけることができました。本番の就職試験でも自信を持って望むことができ、無事にNECコンピュータテクノ株式会社に内定を頂くことができました。

今となれば甲府城西高校を選んで正しかったと思います。とても充実した三年間でした。今から就職を目指す人たちは今を大事にして目標を見つけて頑張って下さい。終わってから後悔のない、残りの高校生活を充実して楽しく過ごして下さい。



◆資格取得に頑張った卒業生◆

Page 3

機械旋盤技能検定3級 天川 拓海さん



私は、幼い頃から物作りが好きだったので、高校では工業系の科目を学びたいと思いメカトロニクス系列がある甲府城西高校に入学しました。他にも工業高校があったのですが、工業系だけではなく電気やスポーツ健康の科目を学べるのも魅力でした。また様々な資格取得ができ、先生方のサポートも心強いです。

私が高校三年間で一番力を入れたことは資格取得です。一年次から積極的にチャレンジし、一年次では危険物取扱者丙種、二年次では機械検査3級、三年次では機械加工普通旋盤作業3級などの様々な資格を取得しました。機械加工旋盤作業の時は、放課後に実技の練習をしたりと努力を積み重ねてきました。

資格取得を通して努力の大切さや周りの人への感謝の気持ちの大切さなど多くのことを学び、自分を成長させることができました。この経験を卒業後の進路に活かしていきたいと思います。

電気工事士一種 野澤 博人さん

私が資格取得に力を入れてきたきっかけとなったのは、第二種電気工事士の資格を取得したときです。

電気工事士は系列の授業の一貫として取得を目指しましたが、系列の授業が始まる前から課外を始めたため、始めの頃は全く問題を解くことが出来ませんでした。しかし毎日少しづつ勉強をしていく中で、分からぬ問題を減らしていき、見事合格することができ、私は努力した者が持てる達成感を体験しました。

甲府城西高校では数多くの資格や検定を受けることが出来ます。私は電気の資格を中心に多くの資格を取得することができました。皆さんも自分の将来のために、数多くの資格取得目指して頑張って下さい。



商業科全商1級三種目 小越 瑞希さん



全国商業高等学校協会主催 情報処理検定ビジネス情報部門1級
ビジネス文書実務検定1級
電卓実務検定1級 取得

私はこの三年間で多くの資格を取得することができました。資格の内容はどれも覚えることが多くて大変でしたが、検定試験の前から問題集をたくさん解くことで合格することができました。

資格は自分の実力を証明してくれるものだと思います。たくさん持っているほど就職や進学の面で有利になったり、また資格は取得すれば無くなったりはしないので、高校生のうちから取っておけばいいと思います。

まだ、資格を取れるチャンスがあるのでそれに向けて頑張っていきたいです。

◆ 究張った城西生 ◆

レスリング

僕がレスリングを始めてから、一年がたとうとしています。今思い返すと厳しかった練習やつらいことを共に乗り越えてきた仲間達が今の自分をつくってくれたと言っても過言ではありません。やり始めた頃は、全然楽しさも面白さも感じず練習をただやっているだけでした。しかし初めての試合で負けてしまったのですが、ポイントを取れた時「自分の力は通用するんだと」実感することができ、その後の厳しい練習に耐えること、練習の面白さを知ることが出来ました。

これまでレスリングで培ってきた厳しいことに耐えられる精神、そして物事をしっかりやっていけば面白さを知ることが出来ることを、これから的人生に活かしていきたいと思います。

演劇部

私たちは、10月に行われた地区大会を突破し、11月に行われた山梨県高等学校芸術文化祭兼山梨県高等学校演劇大会で優秀賞をいただき、1月に静岡県で行われる関東高等学校演劇研究大会に出場することが出来ました。

佐藤 茉 関東という大きな舞台で緊張しますが、成功するよう頑張ります。
荻野亜蘭 関東大会はとても緊張しますが、役になりきって頑張ります。

荻原稜殖 経験の少ない自分が関東大会に出るので緊張しますが隆の役を頑張ります。

鈴木天優 スタッフというあまりスポットの当たらない役ですが努力していきます。

長坂美佳 妄想の中の役を今回やることになりました。一所懸命やっていきます。

渡辺綾乃 今回照明という立場で劇に関わります。全力で取り組みたいです。

古屋友香 関東という舞台で音響をやらせていただきます。精一杯頑張ります。

丸山紗季 音響係をやることになりました。精一杯サポートしていきます。



写真部

私たち写真部は、主に年三回の審査会と秋に行われる山梨県高等学校芸術文化祭に出品しています。この芸術文化祭は関東大会または全国大会へ行く唯一の機会です。そのため皆出品するときは真剣に作品を作っています。その甲斐あってここ数年関東大会へ、さらに昨年は全国大会へ出品することができ、今年も関東大会に出品することが決まりました。

部活動として皆で写真を撮りに行くことは少なく、個人個人で撮りに行くことが多いのですが、撮った写真を先輩や先生方に見てもらいアドバイスをもらって自分の作品を良くしています。これからも自分が先輩や先生方からアドバイスをいただきながら、自分たちの作品を良くしていきたいと思います。



甲府城西高校 今年度の活躍

アーチェリー部

全国総合体育大会 団体優勝
関東大会 団体優勝

◎体育局

柔道部

関東大会 団体出場

レスリング

全国高校総体 石原遼一 ベスト16

全国高校生グレコ大会 石原遼一 ベスト32

関東選抜大会 6名出場

女子テニス部

関東公立校選抜大会 団体出場

ライフル射撃部

関東大会出場 向山翔太

全国高校選手権大会出場 植野紅葉

関東選抜大会出場 向山、中澤、植野

陸上部

関東大会出場 瀧澤利佳、清水栄里華

体操部

体 操 関東大会出場 佐野葵

新体操 関東大会出場 志村ももか

◎文化局

放送部 NHK杯全国高校放送コンテスト山梨大会
朗読の部第3位 全国大会出場
中西歌穂

演劇部 関東高校演劇研究大会出場

写真部 全国高校総合文化祭出品
佐々木彩樺

関東地区高校写真展出品

笠原悠美、宮野悌綺

自然科学部 日本学生科学賞

読売新聞社賞受賞

書道部門 全国高校総合文化祭 特別賞

横森萌衣



information

- 卒業証書授与式 3月1日（土）
- 後期末試験 3月5日（水）～12日（水）
- 後期入学者学力検査 3月6日（木）
- H25年度終業式 3月25日（火）
- H26年度始業式 4月7日（月）
- H26年度入学式 4月8日（火）

KJ 通信

発 行



We love Josai.

山梨県立甲府城西高等学校
〒400-0064
山梨県甲府市下飯田一丁目9-1
TEL 055-223-3101
FAX 055-223-3103
URL <http://www.josaih.kai.ed.jp/>
E-Mail: Josaih@kai.ed.jp
発行日 平成26年3月1日